

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 561

政策体系	14	事業分類	施設管理費	所管部局	土木建築部 住宅課
会計	一般会計	科目	8. 土木費 - 5. 住宅費 - 4. 地域活 明繰		
事業名	地域活性化・経済危機対策事業				
細事業名	住宅管理事業				
				評価表作成者	土木建築部 住宅課 片岡 豊樹

1. 事業の概要

日吉貝尻団地の屋根が老朽化し、雨水等の浸透による建物全体への影響があったため、屋根の改修を行った。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

健康で文化的な生活を営むに足りる市営住宅の整備・維持管理を行い、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で貸貸し、住宅セーフティネットとしての役割を果たすと共に、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

② 事業を実施する必要性

低所得者、被災者、高齢者、障害者、子どもを育成する家庭その他の住宅困窮による住宅確保に配慮を要する者への住宅セーフティネットとしての役割を行う必要がある。

3. 事業費の推移

		単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額		千円				4,973			
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円				0			
財源内訳	使用料・手数料等	千円				0			
	国・府支出金	千円				4,400			
	地方債	千円				0			
	一般財源	千円				573			
職員等の従事人員		人/年	—			0.10			
人件費		千円	—			833			
事業費総額		千円	—			5,806			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

工事請負費（市営住宅屋根改修工事） 4,972,800円

5. 事業結果の概要

雨水、雪害に強い材質で屋根の葺き替えを実施したことにより、住宅の長寿命化を図ることができた。

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

この事業により、居住者に安全な住環境を提供し、建物の耐用年数も延長され経費の節減が図られる。特に修繕方法を協議し、経済的で効果の高い工法で整備できた。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

--

■平成21年度の所属長評価

--